

2022年4月9日

保護者等の皆さま
(生徒の皆さん)

校長 瀧 英次

新型コロナウイルス感染症への対応について（第三十九報）

平素よりご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、コロナ対応も3年目を迎えることになりました。まん延防止等重点措置は解除されたものの、大阪府も含めて全国的に新規感染者数が下げ止まり、第7波の兆候かもしれないという見方も出てきています。本校におきましても昨年同様、できる限りの感染症対策を講じて教育活動の維持に努めますが、休み時間やクラブ活動、休日の過ごし方等においては、生徒の皆さんに自覚ある行動をお願いするしかありません。自分は罹患者かもしれないと考えて、常時マスク着用、黙食、三密回避、手指の消毒等を徹底することが最大の予防策です。特に最も感染リスクの高い「対面でのマスク無し会食」は絶対にしないようにしてください。罹患した場合は必ず学校にご連絡ください。

新年度を迎えましたので、これまでの対応についても合わせてお知らせしますのでご確認ください。

なお、新型コロナウイルスについては日々状況が変化しているため、対応を変更することがあります。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 基本的な感染症対策の徹底と健康観察等について

①発熱や倦怠感、喉の違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には、自宅での休養を徹底してください。同居家族に同様の症状が見られる場合も登校を控えるようにしてください。

・発熱よりも喉の違和感（痛み）が先に出る場合が多いようですが、口呼吸による喉の乾きや花粉症の症状と似ているために受診（受検）が遅れてしまうケースがありますのでご注意ください。

・発熱はもちろん、喉の違和感や倦怠感等がある場合は医療機関を受診し検査を受けてください。

※ 下記の「4. 新型コロナウイルス感染症に伴う出席停止基準等」もご確認ください。

②在校生の皆さんは必ず起床時に検温と健康観察を行い、すぐに Google フォームに入力してください。

・皆さんの健康状態を把握するために必要なことですので、必ず毎日報告してください。

・「権限がありません」と表示されるのは学校から付与されている Google アカウントでログインしていないことが原因です。別紙の手順にしたがって、通常使っている（個人用の）Google アカウントから、学校の Google アカウントに変更してください。

※ 欠席や遅刻については従来通り保護者等の方が Classi で連絡してください。

※ 新入生の皆さんは用紙に記入してください。Google フォームについては後日連絡します。

2. 時差登校（月～金）について

・11日（月：保健の日）は中学が9時10分、高校は8時50分です。

・12日（火：学力確認テスト）は、中学が9時50分（要注意）、高校は8時50分です。

・13日（水）～15日（金）は、中学が8時50分、高校は9時10分です。

・18日（月）～22日（金）は、中学が9時10分、高校は8時50分です。

※ 特別な指示がなければ、土曜日は中学・高校とも8時50分です。

※ 4月以降も当分の間は毎週中学と高校を入れ替える形で時差登校を実施します。

3. クラブ活動について

①感染防止対策を徹底したうえで実施

- ・部活動前後での生徒同士による飲食を控えるとともに、休憩時の水分補給も身体的距離を確保する
- ・部活動前後、活動中、昼食時、トイレ使用时にはこまめに手洗い、うがい、手指の消毒等を行う
- ・部室等の共有エリアの一斉利用を控え、更衣時にもマスク着用のうえ身体的距離を確保する
- ・部室、ロッカー、倉庫、器具等を適宜消毒する
- ・活動時間は平日（土曜日も含む）2時間、休日4時間とし、最低週1回の休養日を設ける
- ・完全下校時間は中学生、高校生とも18時とする
 - ※ ただし顧問等の付き添いのある高校生は19時まで可（上記の活動時間を守ること）
- ・府県間の移動を伴う練習試合等も可（合宿は不可）
- ・顧問の認めた外部コーチと、現役生指導のためのOB・OGの入校は原則2名まで入校可
- ・土曜日の放課後と休日に本校で開催される公式大会や練習試合の観戦、演奏会の観覧等については各家庭1名のみ可

②部内で陽性者が出た場合

- ・部内で陽性者が出た場合、状況を把握するため（濃厚接触者の特定等）一時停止
- ・部内で陽性者や濃厚接触者が複数（15%以上）確認された場合は、原則5日（～7日）活動停止（公式大会の場合は、別途対応を検討する）
- ・陽性者が触れた可能性のある部室、ロッカー、倉庫、器具等を必ず消毒する

4. 臨時休校等の取扱いについて

①直近3日間で1クラスの陽性者と濃厚接触者が7名未満の場合は学校活動を継続する

②学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖（臨時休校）について

- ・直近3日間で陽性者及び濃厚接触者が7名以上確認された場合は3日間の学級閉鎖とする
- ・複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合は学年閉鎖とする
- ・複数の学年を閉鎖することに加えて、閉鎖していない学年にも感染者が多数存在するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合は学校全体の臨時休校とする

※ 臨時休校があった場合、学校再開の判断は前日の19時までにClassiにて連絡する

5. 新型コロナウイルス感染症に伴う出席停止基準等（裏面参照）

5. 新型コロナウイルス感染症に伴う出席停止基準等 (第三十七報から変更なし)

状 況		出席停止期間	備 考
本 人	① 本人の感染が判明した場合	医師または保健所等に指示された期間まで (治癒するまで)	
	② 本人が濃厚接触となった場合	無症状の場合 医師または保健所等に指示された期間まで 指示がない場合は、感染者との最終接触日 (◆1) の翌日から7日間を出席停止とする	→期間中に感染が判明すれば①へ ※ 検査で陰性が判明した場合でも感染者との最終接触日 (◆1) の翌日から7日間
		発熱や風邪症状が見られる場合 医師または保健所等に指示された期間まで	当初無症状であっても待機中に症状が出た場合は必ず医療機関へ →感染が判明すれば①へ
	③ 本人に発熱や風邪症状が見られる場合	受診した場合は、医師の指示した期間まで	→期間中に感染が判明すれば①へ
受診していない場合は、症状が消失してから二日を経過するまで		<u>症状がなくなった日の翌日を1日目として、3日目の朝に症状がないことを確認した上で登校可</u>	
同 居 す る 家 族	④ 同居する家族の感染が判明した場合	②と同じ (保健所から連絡がない場合であっても本人は濃厚接触者となる)	②と同じ
	⑤ 同居する家族が濃厚接触者となった場合	家族のPCR検査で陰性が判明するまで (但し、PCR検査が実施されない場合は、家族の待機期間が終了するまで)	家族に症状があれば医療機関へ →家族の感染が判明すれば④へ
		◆2 <u>家族も本人も無症状の場合は、本人が検査 (市販の検査薬も可) して陰性が判明すれば登校可</u>	濃厚接触者 (家族) に対しては保健所等が検査を実施しないケースが増えているため
⑥ 同居する家族に、発熱や風邪症状が見られる場合	家族の症状が消失するまで	→家族の感染が判明すれば④へ	
<p>・ 上記②・⑤になり得る場合は、特定されるまで自宅待機とし、出席停止扱いとする 例：「本人または同居家族が濃厚接触者と特定されていないが、感染者と接触があった場合」</p> <p>・ PCR検査結果は、医療機関または保健所等で実施したものに限り (市販の検査薬を家庭で実施したものは含まない)</p>			
<p>◆1 ホテル療養など完全な隔離が難しい場合は、濃厚接触者が判明した後、自宅において「日常生活を送る上で可能な範囲での、マスク着用、手洗い・手指消毒の実施、物資等の共用を避ける、消毒等の実施などの対策」を講じること。</p> <p>◆2 濃厚接触者 (家族) に対しては保健所等が検査を実施しないケースが増えているため、<u>家族も本人も無症状の場合は、本人が検査 (市販の検査薬も可) して陰性が判明すれば登校可とする。</u> ただし、高校生で自宅待機中に定期考査が重なった場合は別途相談する。</p>			